各 位

2026年8月3日
株式会社イクヨ(証券コード:7273)
代表取締役社長 孫 峰

# 当社保有マイニングマシンの稼働停止(一時)に関するお知らせ

当社は、現在運用しているビットコインマイニングマシンについて、今後の市場環境および事業戦略を総合的に勘案した結果、当該設備の稼働を一時停止いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

## 1. 本件の背景および目的

当社は、中期的な成長戦略の一環としてデジタルアセット分野への取り組みを推進しており、暗号資産の運用、ビットコインマイニング事業およびステーブルコインを活用した決済プラットフォームの構築等を進めております。

また、当社はデジタル経済の発展に寄与する取り組みとして「ステーブルコイン決済協会」の設立にも参画し、国際的なB2B取引における決済の効率化や新たなデジタル金融インフラの構築を目指しております。

このような取り組みの一環として、当社は2025年9月よりビットインマイニング事業を開始し、現在までに1,400台のマイニングマシンを稼働させてまいりました。

この約10カ月間をPoC(概念実証)期間として運用を進めてまいりましたが、暗号資産市場は価格変動やマイニング難易度の変化等により収益環境が大きく変動する特性があります。当社は、足元のビットコイン価格が下落していることを主な要因とし、電力コスト等のマイニング環境も踏まえ、保有資産の運用効率および収益性を厳格に見直す観点から、当該マイニングマシンの稼働を一時停止し、コストの最適化を図ることといたしました。

なお、本件はマイニング事業から完全に撤退するものではなく、これまでの10カ月間のPoC期間を経て得られた知見を活かし、今後はコイン価格の動向によって機動的にマイニング稼働の対応を行うなど、当社のデジタルアセット戦略の中で柔軟に対応してまいります。

## 2. 稼働停止の概要

当社がカナダに保有するマイニングマシン(合計1,400台)について、すべての稼働を停止いたしました。なお、停止期間は約6か月間を予定しており、稼働の再開につきましては改めてお知らせいたします。

これに伴い、発生する電力費用や設備管理費用等のランニングコストを一時的に抑制し、効率的な経営資源の配分に努めてまいります。また、稼働の再開につきましては、今後のビットコインの価格動向を総合的に勘案して判断・開始させる方針です。

なお、当社子会社のイクヨオートモーティブ株式会社の名古屋工場で稼働している太陽光発電を活用したマイニングマシン(合計4台)については引き続き稼働いたします。

## 3. 今後の事業方針

当社は、WEB3ビジョン「オンチェーン金融バリューチェーン戦略(IKUYO Digital Shift 2029)」を掲げ、自社実証から対外サービス化への移行を目指しております。

暗号資産およびブロックチェーン技術は、将来的にグローバル経済の重要なインフラの一つになると考えており、自動車部品事業で培ってきたモノづくりのノウハウと次世代金融技術を融合させることで、持続的な企業価値向上を図ってまいります。

特に、ステーブルコインを活用した国際決済の効率化やデジタル資産の利活用は、当社が長年培ってきたグローバルサプライチェーンにおいても大きな可能性を有しております。

今回の一時的なマイニングマシンの稼働停止は、こうした中長期的なデジタルアセット戦略に基づく資産運用の柔軟性を高めるための施策の一環であり、今後も当社は、

・暗号資産運用

・ビットコインマイニング（価格動向を踏まえた柔軟な運用・再開）
・ステーブルコインを活用した決済プラットフォームの構築
など、デジタルアセット分野における取り組みを継続的に推進し、事業ポートフォリオの多様化と新たな収益機会の創出を図ってまいります。

4. 日程
稼働停止日：2026年8月3日

5. 今後の見通し
本件が当社の連結業績に与える影響は軽微であります。今後、開示すべき事項が判明した場合は、速やかに公表いたします。

以上

【 当リリースに関するお問い合わせ先 】
株式会社イクヨ ストラテジック　デザイン部
Email ： mail-ikuyohd@ikuyo194.co.jp